

心配しています 保護者の皆様ご存じですか

パソコンやスマホ、オンラインゲーム機などの端末を、子どもたちが日常的に利用できる環境になりつつあります。使用時間が長くなりすぎないように、また夜遅くまでのめりこんでしまうことのないよう、これまでもお願いをしてきました。今回、職員会で話題になったゲームアプリのいくつかの内容があまりに心配で、保護者の皆様が承知してくださっているかをお尋ねします。

あるゲームには、一人で参加しても勝つことができないため、仲間とともに、たとえば参加の時刻を約束して参加します。100人規模の参加者を倒して最後の一人になることがゲームの勝ちであるため、多くを倒したり（殺したり）、ときには仲間を裏切ったりすることもあるようです。マイク機能も使うので、相手に乱暴な言葉をかけることもあります。また、オンライン機能にて、どこの誰とも分からぬゲーム参加者とのやりとりが発生します。年齢制限がかかっていて17歳以下は使用できないはずですが、実際には小学生でも利用している子がいます。

非現実の世界で楽しむ魅力は理解できます。しかし、実際にゲームの世界だけで終わらずに、現実の生活に影響が出てくること起きています。「殺す」といった言葉や行為にまで、感覚が鈍りがちになります。また、ゲームの中でのきつい言葉のやりとりや裏切り行為などが、学校生活での無視や悪口に発展するなど、友だち関係に影響が出ます。更には、見知らぬ人とのネット上でのやりとりにつながります。純粹で感受性が豊かで、影響を受けやすく、危険回避能力の乏しい子どもたちであるからこそ、この状況がますます心配になります。アプリに年齢制限がかかっている意味も、そこにあります。

お子さんが端末画面に向かっていると、その内容まで把握しきれないのがわたしたち大人の実際なのではないでしょうか。アプリの質や、その先に潜む危険性に気づきにくい現状には、危機感を覚えます。職員の多くが、今回の情報を得てショックを受けました。こういった状況を、把握できていない保護者の皆さまも多いのではないのでしょうか。

まずは、子どもさんが夢中で取り組んでいるゲームの、その内容について、把握に努めていただけないでしょうか。

【筑北中学校生によるあいさつ運動】

筑北中学校の皆さんが来校して、明るく朝のあいさつのかけてくれています。小学生は、大勢のお兄さん、お姉さんに声をかけられてとまどいながらも、あいさつを返すことができます。



昨年度卒業生の懐かしい顔にも出会うことができ、嬉しいです。中学生のよいあいさつの習慣が、小学生にも広がってくれることに期待しています。

【生活見直し週間】 早寝・早起き・朝ご飯・排便

規則正しい起床時刻と就寝時刻、朝ご飯をしっかり食べること、朝決まった時間に排便できることなど、生活リズムを確立する上で大切なことについて、健康委員会で全校アンケートをとり、まとめてくれました。そして、給食の時間に、委員会児童がそれぞれについて発表してくれています。



ご家庭の協力を得て、初めて改善できるものも多く含まれています。学校生活を支える大切なことからですので、この機会にぜひお子さんの生活について、お家でも再度意識を高めて支えていただきたいと思います。

【運動会まで一週間】

※ 写真は、応援ウェーブ合戦



いよいよ、残すところ一週間です。子どもたちが、一生懸命でよい姿がいっぱいです。土・日曜日、ゆっくり休ませてあげてください。もちろん当日は、秋晴れのすばらしい天気となります（今年も、強気な晴れ男！）。